

支部 Newsletter

【北海道支部】

◎第 71 回大会予告

日本英文学会北海道支部第 71 回大会を 2026 年 10 月 18 日（日）に札幌学院大学（新札幌キャンパス）にて対面形式で開催する予定です。詳細につきましては、決まり次第、支部 HP に掲載予定です。

◎支部理事選挙について

2026 年度は、2 年に 1 度の支部理事改選の時期です。9 月下旬に投票用紙等をお送りし、10 月上旬に投票して頂き、10 名の支部理事を選出する予定です。支部の活性化や民主的運営にとって重要な選挙ですので、投票をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

◎『北海道英語英文学』第 71 号について

今年は 1 編の投稿がありました。編集委員会にて投稿論文の審査を行い、審査結果が編集委員会の審査所見とともに 7 月下旬に投稿者に送られました。

◎電子メールアドレス登録について

北海道支部事務局では、会員の方々に電子メールアドレス登録のご協力をお願いしております。支部からの連絡は、原則として電子メールを通して行っております。まだ登録されていない会員、あるいはアドレスに変更が生じた会員におかれましては、速やかに支部事務局（hokkaido@elsj.org）にご連絡のほど宜しくお願い申し上げます。併せて、日本英文学会本部 HP の会員管理システム SMOOSY「マイページ」より登録情報の更新をお願い申し上げます。

す。

◎支部事務局

本年度の事務局は下記にて運営しております。

〒 069-8555 北海道江別市文京台 11 番地
札幌学院大学人文学部
日本英文学会北海道支部事務局
[TEL/FAX] 011-386-8111
[e-mail] hokkaido@elsj.org
[HP] <http://www.elsj.org/hokkaido/>

（文責 山添秀剛）

【東北支部】

◎東北支部第 81 回大会開催予告

東北支部第 81 回大会が 2026 年 12 月 5 日（土）に秋田大学教育文化学部で開催されます。参加者の語らいの場として交流会・情報交換会も企画しております。詳細については、支部大会プログラムをご覧ください。大勢の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

◎東北支部理事選挙について

2026 年度は、2 年に 1 度の支部理事の改選時期にあたります。9 月下旬に投票用紙等をお送りし、10 月下旬までに投票していただき、10 名の支部理事を選出する予定です。学会の活性化、民主的な運営にとって重要な選挙ですので、忘れずに投票いただきますようお願い申し上げます。

◎『東北英文学研究』第 17 号について

今年度は文学部門に 3 編、英語学・英語教育部門に 1 編の投稿がありました。6 月 29 日開

催の編集委員会（オンライン）にて投稿論文の審査を終え、審査結果が編集委員の所見とともに投稿者へ送付されました。8月9日まで修正論文の提出を受け付け、8月末の再審査を経て、最終的に第17号に掲載される論文が決定されます。

◎『東北英文学研究』第18号原稿募集

『東北英文学研究』第18号の原稿を募集しています。締切は2027年4月30日です。支部ホームページ (<https://elsj.org/tohoku/>) に掲載されている投稿規程をご覧の上、事務局 (tohoku@elsj.org) 宛に奮ってご応募ください。支部ホームページより、論文のテンプレートとカバーレターをダウンロードしてお使い下さい。

会員の皆さまにおかれましては、東北支部の機関誌である『東北英文学研究』を研究成果発表の場として積極にご活用いただけたら幸いです。

(文責 三枝和彦)

【関東支部】

◎関東支部第28回大会（2026年度秋季大会）

予告

日本英文学会関東支部第28回大会（2026年度秋季大会）は、2026年11月28日（土）に聖徳大学松戸キャンパスにて開催される予定です。詳細については、関東支部HP (<https://www.elsj.org/kanto/>)、日本英文学会HPの「支部情報」をご覧ください。

◎『関東英文学研究』第19号について

『関東英文学研究』第19号の応募を2026年5月15日（金）に締め切りました。投稿数は12編（英文学6編、米文学4編、英語学・英語教育2編）で、7月12日（日）にオンライン（Zoom）で開催された編集委員会にて、評価を取りまとめました。審査結果は同月中旬に投稿者に通知いたしました。

◎理事会報告

2026年4月6日（月）～10日（金）に、メール審議にて2025年度第3回理事会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 2026年度理事会
2. 2026年度大会
3. 2026年度編集委員会
4. 2026年度大会準備委員会
5. 2026年度日本英文学会関東支部事務局
6. 2026年度関東支部予算書
7. 2025年度収支計算書

2026年6月20日（土）に、中央大学後楽園キャンパスにて2026年度第1回理事会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 2026年度大会

2. 2026 年度投稿論文
3. 2026 年度予算
4. 2025 年度事業報告・決算

2026 年度の日本英文学会関東支部理事は以下の通りです。(敬称略・五十音順)

支部長

佐藤和哉 (日本女子大学)

副支部長

武田将明 (東京大学)

本部理事

阿部公彦 (東京大学)、佐藤和哉 (日本女子大学)、武田将明 (東京大学)

理事

阿部公彦 (東京大学)、石原剛 (東京大学)、岩田美喜 (慶應義塾大学)、大石和欣 (東京大学)、大串尚代 (慶應義塾大学)、越智博美 (専修大学)、久世恭子 (東洋大学)、佐藤和哉 (日本女子大学)、佐藤光重 (慶應義塾大学)、秦邦生 (東京大学)、高桑晴子 (お茶の水女子大学)、武田将明 (東京大学)、ハーン小路恭子 (専修大学)、原田範行 (慶應義塾大学)、堀田隆一 (慶應義塾大学)

2026 年度の日本英文学会関東支部監事は以下の通りです。(敬称略・五十音順)

監事

田中裕介 (青山学院大学)、古屋耕平 (青山学院大学)

2026 年度の日本英文学会関東支部事務局員は以下の通りです。(敬称略)

事務局長

志賀俊介 (成蹊大学)

事務局長補佐

古谷裕美 (関東学院大学)

理事会書記

五十嵐奈央 (宇都宮大学)

編集委員会書記

大島範子 (大妻女子大学)

大会準備委員会書記

奥畑豊 (日本女子大学)

HP 担当

西野方子 (東洋大学)

◎編集委員会報告

2026 年 5 月 24 日 (日) にオンライン (Zoom) で 2026 年度第 1 回編集委員会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 本年度の編集方針・校正スケジュール
2. 投稿論文と特別寄稿論文の査読割り振り、投稿規程の確認、論文の体裁、取り扱い
3. 優秀論文賞・新人奨励賞 (村山賞) の選考方法
4. 委員の任期と候補
5. 特別寄稿論文の依頼・審査手順

2026 年 7 月 12 日 (日) にオンライン (Zoom) で 2026 年度第 2 回編集委員会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 投稿論文査読結果・審議
2. 特別寄稿論文査読結果・審議
3. 2027 年度の特別寄稿論文の執筆依頼
4. 2026 年度委員の後任人事
5. 今後の予定の確認

今年度の編集委員は以下の通りです。(敬称略・五十音順)

編集委員長

宮下治政 (鶴見大学)

副編集委員長

杉山直子（日本女子大学）

副編集委員長

久野陽一（青山学院大学）

副編集委員長

武久智一（埼玉県立大学）

編集委員

生駒久美（東京都立大学）、岩本浩樹（茨城大学）、大道千穂（青山学院大学）、加藤有佳織（慶應義塾大学）、木原健次（津田塾大学）、久保陽子（日本大学）、桑子順子（文京学院大学）、小泉勇人（東京科学大学）、古村敏明（明治学院大学）、近藤直樹（日本大学）、関戸冬彦（白鷗大学）、新居達也（お茶の水女子大学）、野崎直之（東京薬科大学）、皆本智美（早稲田大学）、吉野由起（東京女子大学）

◎大会準備委員会報告

2026 年 4 月 26 日（日）にオンライン（Zoom）で 2026 年度第 1 回大会準備委員会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 今後の大会企画担当の確認
2. 2026 年度秋季大会の日程と企画
3. 今後の予定の確認

2026 年 6 月 20 日（土）に、中央大学後楽園キャンパスにて 2026 年度第 2 回大会準備委員会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 2026 年度委員の後任人事選出方法
2. 今後の大会企画担当の確認
3. 秋季大会プログラムとプログラム作成手順

秋季大会では、関東支部創立 20 周年の記念企画を予定しております。創成期から今日にい

たるまでの関東支部を支えてくださった先生がたによるトークイベントを行います。

4. 今後の予定の確認

今年度の大会準備委員は以下の通りです。

（敬称略・五十音順）

大会準備委員長

山口敬雄（東京福祉大学）

副委員長

関根全宏（東京家政大学）

大会準備委員

加藤洋昭（聖徳大学）、鎌田明子（東京農業大学）、工藤紅（立正大学）、小泉由美子（慶應義塾大学）、鈴木辰一（職業能力開発総合大学校）、鈴木孫和（成蹊大学）、田中竹史（日本大学）、松本美千代（関東学院大学）、山根亮一（東京科学大学）、輪湖美帆（中央大学）

◎事務局よりご連絡

1. 2026 年度の理事選では、メールアドレスを利用した投票を予定しています。投票には 8 月 31 日時点で日本英文学会の会員情報に登録されているメールアドレスを使用します。会員情報は日本英文学会の会員管理システム SMOOSY よりご確認ください。
2. 関東支部では、会員の皆様に向けたメールマガジンを発行しております。メールマガジンへのご登録をいただければ、支部大会等の情報や、関東地区で開催される、英米文学・英語学・英語教育学関係の学術イベントの情報もご覧いただけます。メールマガジンへの登録手続きは、関東支部 HP よりお願いします。

3. 2019 年度より日本英文学会の『大会 Proceedings』は冊子体での発行を廃止し、ウェブ上でのみ公開する電子版（PDF 版）へと移行されました。それに伴い「関東支部大会 Proceedings」を関東支部 HP にて公開しております。
4. 『関東英文学研究』への投稿論文数は、今年度は 12 本となり、前年度より微減しました。関東支部は、意欲ある研究者を応援いたします。英文学、米文学、英語学、英語教育学だけではなく、ここ数年の投稿論文に多く見られる、様々な分野を横断した複合的な領域にも対応しています。優秀な論文には、新人奨励賞・優秀論文賞を授与しています。若手の方もどうぞ積極的にご投稿ください。次号の締切は 2027 年 5 月 15 日の予定です。投稿規程については最新の『関東英文学研究』もしくは関東支部 HP の「編集委員会」のページをご参照ください。
5. 関東支部では、中学校、高等学校、その他教育機関を対象に、支部会員を英米文学・文化、英語教育等に関する講演や授業に講師として派遣しています。講演や授業をご希望の中学校、高等学校、高等専門学校、大学、社会教育施設、生涯教育機関関係者の方々は、ぜひ関東支部事務局（kanto@elsj.org）までご連絡ください。学会として協力が可能であると判断した場合には、学会で講師の斡旋、依頼をおこない、さらに、講師派遣に関わる講演料の一部を基金から支出します。詳しくは、関東支部 HP の「講師派遣事業」のページをご参照ください。

（文責 志賀俊介）

【中部支部】

◎事務局移転

2026 年 4 月 1 日から、事務局が名城大学・中部大学に移転しました。新事務局のメンバーおよび住所等は下記のとおりです。

支部長：	西山 徹（名城大学）
副支部長：	柳 朋宏（中部大学）
支部選出評議員：	田中 智之（名古屋大学）
支部代表理事：	内田 勝（岐阜大学）
事務局長：	柳沢 秀郎（名城大学）
事務局長補佐：	久米 祐介（名城大学）
事務局長補佐：	田中 祐太（中部大学）
書記：	安保 夏絵（中部大学）
監事：	廣野 允紀（愛知大学）

〒461-8534

名古屋市東区矢田南 4-102-9

名城大学ナゴヤドーム前キャンパス

外国語学部 柳沢秀郎研究室内

日本英文学会中部支部事務局

E-mail: chubu@elsj.org

Tel: 052-768-5892

任期は 2028 年 3 月までです。よろしく願い申し上げます。

◎支部長挨拶

2026 年 4 月より、愛知淑徳大学から引き継ぎ名城大学と中部大学が共同で中部支部の事務局を担当することになりました。

中部は範囲が広く一体感を持つことが難しい地区です。我々は中部という大きな共同体に投げ込まれた小さな管であり、それぞれが狭い研究室で日々情報の摂取と排泄を繰り返していま

す。もちろんその管は全国や世界に繋がっているから地域で繋がる必要はないのだという考えもあるでしょう。しかし何かの縁で中部支部という大きな船に乗り合わせたのですから、お互いのワインを飲みあうのも悪くないのではと思います。専門から離れた話を飲み込んでも、身につかないような気がします。しかしどんな液体も通り過ぎるとき必ず管に残留物を残します。また管見も束ねれば複眼となり、バラバラのチューブも接合されれば、リヴァイアサンのごとき強大な有機体を構成しようと思います。

新事務局一同、微力ではありますが、会員の方々にとって実りある交流の場を作るよう努めてまいりますので、皆様、ご指導ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。(西山徹)

◎『中部英文学』第46号投稿論文審査状況

今年度は7件(イギリス文学4件、アメリカ文学0件、英語学3件)の投稿がありました。7月4日(土)にオンラインで開催された編集委員会において慎重に審議した結果、採用3件、再審査1件、不採用3件との決定がなされました。再審査となった論文の修正状況を確認の上、9月中旬に掲載論文を決定いたします。

◎第78回支部大会

10月24日(土)に皇學館大学にて第78回支部大会を開催いたします。詳細は大会プログラム(9月下旬に発送予定)をご覧ください。お誘いあわせのうえ、奮ってご参集ください。

◎常に最新の会員情報をお知らせ下さい

氏名、住所、メールアドレス、勤務先、職位等の変更がおありの場合は、すみやかに支部事務局にご連絡ください。あわせて、日本英文学

会本部 HP の会員管理システム SMOOSY「マイページ」より登録情報の更新をお願いいたします。また、メールアドレス未登録の方は、業務効率化のため、ぜひともご登録をお願いいたします。いただいた個人情報は、中部支部の業務のみに使用し、他の用途には使用いたしません。

(文責 柳沢秀郎)

【関西支部】

◎関西支部理事選挙について

2026年度は、2年に1度の支部理事の改選時期にあたります。9月から10月にかけて2段階の選挙を実施し、10名の支部理事を選出する予定です。学会の活性化、民主的な運営にとって重要な選挙ですので、忘れずに投票いただきますようお願い申し上げます。なお、今回から電子投票を導入します。9月から10月にかけて2段階の選挙の案内を登録アドレスにお送りしますので、ウェブ上でご投票ください。メール・アドレス非登録者には従来通り郵送で案内と投票用紙をお送りします。投票率アップおよび事務作業簡素化のため、可能な範囲でメール・アドレスの登録にご協力ください。

◎機関誌『関西英文学研究』第20号（『英文学研究支部統合号』第19巻）について

来年1月の発行に向けて、現在編集作業中です。本年度の編集委員は、【イギリス文学部門】 栗山智成（京都大学）、小島基洋（京都大学）、木島葉菜子（同志社女子大学）、下楠昌哉（同志社大学）、諏訪暁（同志社大学）、中村麻美（神戸大学）、西川健誠（神戸市外国語大学）、松家理恵（神戸大学（誉））、【アメリカ文学部門】 後藤篤（京都府立大学）、高橋愛（大阪公立大学）、林姿穂（京都外国語大学）、吉野成美（近畿大学）、【英語学部門】 臼杵岳（京都産業大学）、工藤和也（龍谷大学）、田尾俊輔（鳴門教育大学）、森下裕三（桃山学院大学）の計16名（敬称略、分野別50音順）。委員長は栗山智成、副委員長は下楠昌哉の各氏です。

機関誌には全部で10編の投稿があり、掲載論文と奨励賞論文について現在審査中です。特別寄稿論文執筆者は浅井千晶（千里金蘭大学）、

萩澤大輝（近畿大学）の各氏、書評「私の一冊」執筆者はエグリントンみか（神戸市外国語大学）、山辺省太（同志社大学）、出水孝典（神戸学院大学）の各氏を予定しています。

◎第21回支部大会について

12月12日（土）に関西学院大学上ヶ原キャンパスで開催予定の支部大会にむけて、4月と7月に大会準備委員会を開催し、目下準備作業中です。本年度の大会準備委員は、【イギリス文学部門】 合田典世（京都大学）、杉村醇子（阪南大学）、馬淵恵里（大阪大学）、吉村征洋（龍谷大学）、【アメリカ文学部門】 出口葉摘（京都府立大学）、三宅一平（龍谷大学）、【英語学部門】 五十嵐海理（龍谷大学）、谷光生（京都女子大学）、【開催校委員】 松宮園子（関西学院大学）の計9名（敬称略、分野別50音順）、委員長は合田典世、副委員長は馬淵恵里の各氏です。

プログラムについては本部HPをご覧ください。9月には関西支部HPでもお知らせいたします。

◎メール・アドレス登録のお願いについて

支部事業の運営、諸種の連絡の効率化のため、会員の皆様にはメール・アドレスの登録をお願いしています。近年、就職・転職・退職その他の事情で使用メール・アドレスを変更して、その届けを未了の方は、変更届をお願いします。その他、住所・所属・身分の変更、さらに会費納入を含む諸種の手続きは日本英文学会ホームページ上の会員管理システム SMOOSY の「マイページ」(<https://elsj.org/membership/smoosy.html>) よりお願いいたします。

◎支部体制について

2026 年度は以下の体制で運営しております
(敬称略、各項目 50 音順)。

支部長

横内一雄 (関西学院大学)

副支部長

芦津かおり (神戸大学)

選挙理事

芦津かおり (神戸大学)、木原善彦 (大阪大学)、霜鳥慶邦 (大阪大学)、莊中孝之 (京都女子大学)、竹村はるみ (立命館大学)、西谷拓哉 (神戸大学 (誉))、西山けい子 (関西学院大学)、橋本安央 (関西学院大学)、森慎一郎 (京都大学)、横内一雄 (関西学院大学)

支部長推薦理事

圓月勝博 (元同志社大学)、齊藤美和 (奈良女子大学)、杉浦裕子 (甲南大学)、谷口一美 (京都大学)、寺田寛 (大阪教育大学)

事務局長

霜鳥慶邦 (大阪大学)

副事務局長

中村未樹 (大阪大学)

会計

竹山友子 (関西学院大学)

事務局補佐

北口未来 (関西学院大学非常勤)、中村瑞樹 (大阪大学)

会計監査

柳楽有里 (兵庫県立大学)、西垣佐理 (近畿大学)

本部理事

莊中孝之 (京都女子大学)、横内一雄 (関西学院大学)

本部評議員

芦津かおり (神戸大学)

◎事務局

事務局は下記のとおりです。

〒 662-8501

兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155

関西学院大学文学部 横内一雄研究室内

日本英文学会関西支部事務局

電子メール: kansai2@elsj.org

ホームページ: <https://www.elsj.org/kansai/>

(文責 霜鳥慶邦)

【中国四国支部】

◎中国四国支部第 78 回大会準備委員会・臨時理事会報告

第 78 回大会準備委員会を 2026 年 5 月 27 日（水）にオンライン（Zoom）で開催し、研究発表等のプログラム、大会運営、支部運営に関して協議しました。第 78 回大会は、県立広島大学広島キャンパスで開催されます。大会の詳細につきましては、また改めてご案内申し上げます。

◎中国四国支部理事選挙について

2026 年度は、二年に一度の支部理事改選の年にあたります。投票方法や期間などの詳細は、9 月上旬以降、メールにて順次ご案内いたします。ご案内メールが届きましたら、ご確認くださいませようお願いいたします。

◎学会誌編集委員会報告

『中国四国英文学研究』第 23 号（『英文学研究 支部統合号』第 19 巻）の編集委員会を 2026 年 7 月 2 日（木）にオンライン（Zoom）で開催し、7 編の投稿論文の第一次審査を行いました。現在、7 編のうち 4 編が第一次審査を通過しており、引き続き編集作業を進めております。

◎中国四国支部第 78 回大会の懇親会について

大会準備委員会での協議の結果、懇親会を以下の通り、開催することとなりました。

日時：2026 年 10 月 31 日（土）17: 30～

場所：県立広島大学広島キャンパス食堂

◎中国四国支部第 78 回大会の懇親会の参加・不参加について

学会経費削減のため、懇親会参加・不参加のご連絡は中国四国支部のホームページ上でご入力いただきますようお願い申し上げます。ホームページ上での入力期間は、9 月 14 日（月）より 10 月 18 日（日）までです。

◎中国四国支部第 78 回大会期間中における託児所の利用料金補助の実施

大会期間中に希望者に対して、保育サービス（有料）を行う予定です。保育室利用希望者は中国四国支部ホームページから様式をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、10 月 10 日（土）までにメールに添付して事務局（chu-shi@elsj.org）にご送付ください。

◎支部メーリングリストの更新について

現在、支部で使用するメーリングリストの更新を行っております。会員の皆様には、新しいメーリングリストシステム（GroupML）への招待メールが届きましたら、登録作業を行っていただきますよう、お願い申し上げます。所属先が変更になられた方で会員名簿のメールアドレスを変更されていない場合は、メーリングリストに登録できませんので、日本英文学会 HP の会員管理システム SMOOSY「マイページ」より更新をお願いいたします。また、更新した旨を中国四国支部事務局（chu-shi@elsj.org）にもお知らせいただきますようお願いいたします。

メーリングリストの利用により、郵送費などの経費の削減、より迅速な情報提供、より効率的な学会運営が実現できております。新メーリングリストへの登録につきまして、ご協力いただきますようお願いいたします。

◎支部ホームページのリニューアルについて

支部ホームページをリニューアルいたしました。新しい URL は、以下の通りです。ブックマーク等の変更をお願いいたします。

<https://elsj.org/chu-shi/>

◎支部事務局

本年度の事務局は下記にて運営しております。

事務局長： 西原貴之（広島大学）

事務局長補佐： 周 躍（島根大学）

日本英文学会中国四国支部事務局

〒739-8524

広島県東広島市鏡山 1-1-1 広島大学大学院
人間社会科学研究科（教育）

西原 貴之 研究室内

TEL: 082-424-7061

Email: chu-shi@elsj.org

HP: <https://elsj.org/chu-shi/>

（文責 西原貴之）

【九州支部】

◎九州支部ホームページについて

日本英文学会九州支部のホームページ (<https://kyushu-elsj.sakura.ne.jp/>) には、『九州英文学研究』投稿規定、支部大会関連情報、理事会・評議員会や編集委員会の議事録、その他の重要な情報が掲載されています。積極的に御活用いただければ幸いです。

◎機関誌『九州英文学研究』について

- 1) 機関誌『九州英文学研究』第42号（『英文学研究支部統合号』第18巻）が刊行されました。優秀論文賞受賞論文としてイギリス文学1編、英語学1編、加えて徳語論文としてアメリカ文学1編、英語学1編、計4編の論文が掲載されました。
- 2) 編集委員の竹内勝徳氏（アメリカ文学部門）と西岡宣明氏（英語学部門）が2026年3月31日に退任され、それぞれの後任として小林正臣氏（アメリカ文学部門）と大塚知昇氏（英語学部門）が選出されました。
- 3) 機関誌『九州英文学研究』第43号（『英文学研究支部統合号』第19巻）は、2027年1月発行に向けて、高野泰志編集委員長（アメリカ文学、九州大学）、宮川美佐子副編集委員長（イギリス文学、福岡女子大学）、村尾治彦副編集委員長（英語学、熊本県立大学）を中心に、【イギリス文学部門】鶴飼信光（九州大学）、後藤美映（福岡教育大学）、小林潤司（鹿児島国際大学）、園田暁子（福岡大学）、鶴田学（福岡大学）、宮川美佐子（福岡女子大学）、【アメリカ文学部門】小林正臣（琉球大学）、齊藤園子（北九州市立大学）、坂井隆（福岡大学）、高野泰志（九州大学）、藤野功一（西南学院大学）、【英語学

部門】大塚知昇（九州大学）、竹安大（福岡大学）、前田雅子（九州大学）、松元浩一（長崎大学）、村尾治彦（熊本県立大学）の計 16 名（敬称略・部門ごと五十音順）からなる編集委員会が、編集委員、及び 10 名の外部審査委員の審査報告に基づき掲載論文と優秀賞論文・奨励賞論文について審議いたしました。投稿論文は、英文学 7 編、米文学 3 編、英語学 0 編の計 10 編でした。7 月 26 日の編集委員会にて投稿論文の審査を終えた後に、審査結果が編集委員会から投稿者に送られる予定です。再審査論文の再提出後、9 月半ばにその審査を経て、最終的に第 43 号に掲載される論文が決定されます。

書記（会計）

西村恵（福岡大学講師）

書記（大会準備）

坂井隆（福岡大学教授）

書記（プロシーディングス）

吉村理一（九州大学助教）

書記（ウェブ管理）

竹安大（福岡大学教授）

（文責 鶴田学）

◎第 79 回（2026 年度）支部大会について

第 79 回支部大会は、2026 年 10 月 24 日（土）・25 日（日）の両日に、九州大学伊都キャンパス（福岡市西区）で開催予定です。

◎支部事務局

令和 8 年度の事務局は下記にて運営しております。

〒 811-4192 福岡県宗像市赤間文教町 1-1

福岡教育大学教育学部後藤美映研究室内

E-mail: elsj.kyushu.branch@gmail.com

HP: <https://kyushu-elsj.sakura.ne.jp>

支部長・日本英文学会理事

後藤美映（福岡教育大学教授）

副支部長・日本英文学会評議員

中村嘉雄（九州大学教授）

『九州英文学研究』編集委員長

高野泰志（九州大学教授）

事務局長

鶴田学（福岡大学教授）